

● 授業計画

1年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第3	月曜	4限	人間工学特論	産業医学における人間工学の果たす役割について、その基本的な考え方などを理解するとともに、作業管理の現場において応用できる知識の習得を目指す。国際標準の人間工学コアコンピテンシーの基礎を習得し、安全・健康といったwell-beingと労働生産性・品質といったパフォーマンスの適正化視点を獲得する。論文抄読ゼミを通じて論文の読み方・構成・論理展開の基礎習得から、人間工学研究の最新動向に触れることで研究者のマインドセットの醸成を図る。また、疫学・生物統計学の基礎的な知識と研究デザインを理解し研究計画を立案できる能力を習得する。	榎原 谷	カンファレンス ルーム

2年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第3	月曜	4限	人間工学特論	産業医学における人間工学の果たす役割について、その基本的な考え方などを理解するとともに、作業管理の現場において応用できる知識の習得を目指す。国際標準の人間工学コアコンピテンシーの基礎を習得し、安全・健康といったwell-beingと労働生産性・品質といったパフォーマンスの適正化視点を獲得する。論文抄読ゼミを通じて論文の読み方・構成・論理展開の基礎習得から、人間工学研究の最新動向に触れることで研究者のマインドセットの醸成を図る。また、疫学・生物統計学の基礎的な知識と研究デザインを理解し研究計画を立案できる能力を習得する。	榎原 谷	カンファレンス ルーム
毎月	第2	火曜 水曜	16:00 ～ 17:30	人間工学演習	人間工学で扱う測定方法・評価法について演習を通じて包括的に学ぶ。ISOやAmerican Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH)が策定している人間工学ガイドライン、生理計測やライフログデータの計測・分析についても学ぶ。	榎原 谷	カンファレンス ルーム
毎月	第1 第2 第3	水曜	4限	人間工学実習	人間工学研究者には、研究遂行能力にとどまらず、社会の課題解決のためにソリューションを提供する課題解決力や高度な指導能力が求められる。課題解決型学習(PBL)による実習を通じて、提案スキルや社会実装スキルの醸成をはかる。最新のバックキャストイング手法やステークホルダ適正化手法といった、東ねる科学としての人間工学応用能力を獲得する。	榎原 谷	カンファレンス ルーム

3年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第2	火曜 水曜	16:00 ～ 17:30	人間工学演習	人間工学で扱う測定方法・評価法について演習を通じて包括的に学ぶ。ISOやAmerican Conference of Governmental Industrial Hygienists (ACGIH)が策定している人間工学ガイドライン、生理計測やライフログデータの計測・分析についても学ぶ。	榎原 谷	カンファレンス ルーム
毎月	第1 第2 第3	水曜	4限	人間工学実習	人間工学研究者には、研究遂行能力にとどまらず、社会の課題解決のためにソリューションを提供する課題解決力や高度な指導能力が求められる。課題解決型学習(PBL)による実習を通じて、提案スキルや社会実装スキルの醸成をはかる。最新のバックキャストイング手法やステークホルダ適正化手法といった、束ねる科学としての人間工学応用能力を獲得する。	榎原 谷	カンファレンス ルーム
毎月	第1 第3	金曜	4限	人間工学論文指導	研究成果を論文としてまとめ、peer-reviewed scientific journalに投稿し、雑誌編集者との適切なコミュニケーションを通じて、最終的には論文が掲載されることを目標とする。また、医学論文の執筆・投稿に際して標準となっているICMJE(医学雑誌編集者国際委員会)の世界標準ガイドラインに準拠した研究計画立案・論文執筆を行えるコンピテンシを獲得する。	榎原 谷	カンファレンス ルーム

4年次

日程			限目 時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第2 第3	水曜	4限	人間工学実習	人間工学研究者には、研究遂行能力にとどまらず、社会の課題解決のためにソリューションを提供する課題解決力や高度な指導能力が求められる。課題解決型学習(PBL)による実習を通じて、提案スキルや社会実装スキルの醸成をはかる。最新のバックキャストイング手法やステークホルダ適正化手法といった、束ねる科学としての人間工学応用能力を獲得する。	榎原 谷	カンファレンス ルーム
毎月	第2 第4	金曜	4限	人間工学論文指導	研究成果を論文としてまとめ、peer-reviewed scientific journalに投稿し、雑誌編集者との適切なコミュニケーションを通じて、最終的には論文が掲載されることを目標とする。また、医学論文の執筆・投稿に際して標準となっているICMJE(医学雑誌編集者国際委員会)の世界標準ガイドラインに準拠した研究計画立案・論文執筆を行えるコンピテンシを獲得する。	榎原 谷	カンファレンス ルーム